

証券コード：3284

2025年3月期 第2四半期

決算説明資料

株式会社フージャースホールディングス



2024.11.14

2025年3月期 第2四半期

決算説明資料

- **01** エグゼクティブサマリー
- **02** 2025年3月期 第2四半期決算概要
- **03** 上半期トピックス
- **04** サステナビリティ
- **05** Appendix

01

エグゼクティブサマリー



エグゼクティブサマリー

- 売上高25,577百万円、各利益黒字で着地。分譲マンションの竣工及び収益不動産の売却時期の下期(4Q)偏重から対前年同期比減収減益
- 金利上昇等、市況環境は注視するも、分譲及び収益不動産売却の契約進捗率は売上高ベースで約65%の進捗
- 通期業績予想及び配当計画に変更なし



02

2025年3月期 第2四半期 決算概要



2022年グッドデザイン賞受賞「デュオセーヌ太宮」

連結損益計算書

- 売上高25,577百万円、営業利益559百万円、経常利益413百万円、親会社株主に帰属する中間純利益60百万円を計上
- 売上総利益率は24.4%。期初予想通り建築費高騰の影響は受けつつも、収益不動産売却等が引き続き好調
- 下期(4Q)偏重の計画により対通期進捗率は売上高26.4%だが、通期業績予想の達成に向け順調に推移

(単位：百万円)	24/3月期 2Q累計		25/3月期 2Q累計		対前期 増減額	対予想 通期予想	対予想 進捗率
	実績	構成比	実績	構成比			
売上高	28,762		25,577		△3,184	97,000	26.4%
売上総利益	6,836	23.8%	6,240	24.4%	△596	21,500	29.0%
販売費及び一般管理費	4,912	17.1%	5,680	22.2%	768		
営業利益	1,924	6.7%	559	2.2%	△1,364	9,400	6.0%
営業外収益	526	1.8%	758	3.0%	231		
営業外費用	944	3.3%	904	3.5%	△40		
経常利益	1,506	5.2%	413	1.6%	△1,092	8,000	5.2%
特別利益	5	0.0%	-	-%	△5		
特別損失	20	0.1%	103	0.4%	82		
税金等調整前中間純利益	1,490	5.2%	310	1.2%	△1,179		
法人税、住民税、事業税	469	1.6%	63	0.2%	△406		
法人税等調整額	55	0.2%	1	0.0%	△53		
親会社株主に帰属する中間純利益	858	3.0%	60	0.2%	△797	5,100	1.2%

セグメント別業績

- 不動産開発：分譲マンションの竣工が下期(4Q)偏重のため、当2Qでは営業損失351百万円を計上。契約進捗率は75.8%(前年比△3.3pt)。通期引渡戸数は若干数のショートの可能性があるが、利益率の向上等により計画達成見込み
- CCRC：シニア向け分譲マンションの一斉引渡物件が下期竣工のため減収減益

	(単位：百万円)			前期比 増減	通期予想	対予想 進捗率	
	23/3月期 2Q累計 実績	24/3月期 2Q累計 実績	25/3月期 2Q累計 実績				
不動産開発	売上高	6,202	12,877	11,843	△1,033	55,400	21.4%
	マンション	5,754	9,150	10,314	1,163	-	
	戸建	391	1,080	340	△739	-	
	その他	56	2,646	1,188	△1,457	-	
	売上総利益	1,425	3,104	2,901	△203	11,500	25.2%
	マンション	1,343	2,135	2,376	240	-	
	戸建	40	219	20	△198	-	
	その他	41	749	504	△244	-	
	売上総利益率	23.0%	24.1%	24.5%	+0.4pt	-	
	マンション	23.3%	23.3%	23.0%	△0.3pt	-	
戸建	10.5%	20.3%	6.0%	△14.3pt	-		
営業利益	△649	218	△351	△569	-		
引渡戸数 マンション	150戸	196戸	193戸	△3戸	1,157戸	16.7%	
引渡戸数 戸建	4戸	15戸	8戸	△7戸	15戸	53.3%	
CCRC	売上高	7,842	3,295	1,248	△2,046	4,700	26.6%
	売上総利益	2,005	899	364	△534	1,100	33.2%
	(売上総利益率)	25.6%	27.3%	29.2%	+1.9pt	23.4%	
	営業利益	1,003	247	△59	△306	-	
	引渡戸数	163戸	66戸	11戸	△55戸	67戸	16.4%
運営戸数	1,942戸	1,942戸	2,091戸	149戸	2,203戸		

セグメント別業績

- 不動産投資：収益不動産（中高層新築賃貸マンション）の売却棟数が減少したことにより前年同期比減収減益
分譲住宅価格の上昇及び供給量変化により、賃貸住宅需要は高まり、賃料も上昇傾向。通期は計画通り達成の見通し
- 不動産関連サービス：前期比増収増益、安定収益を確保。旺盛なインバウンド需要の取り込みによりホテル運営収入が増加

	(単位：百万円)			前期比 増減	通期予想	対予想 進捗率
	23/3月期 2Q累計 実績	24/3月期 2Q累計 実績	25/3月期 2Q累計 実績			
不動産投資	売上高	3,000	9,282	△299	30,000	29.9%
	売上総利益	457	2,066	42	7,100	29.7%
	(売上総利益率)	15.3%	22.3%	1.2pt	23.7%	-
	営業利益	△274	1,285	△476	-	-
収益不動産	中高層賃貸マンション他売却数	-棟	6棟	△2棟	13棟	30.8%
	低層賃貸マンション売却数	4棟	1棟	2棟	12棟	25.0%
不動産関連 サービス	売上高	3,426	3,875	315	8,100	51.7%
	売上総利益	847	888	74	1,900	50.7%
	営業利益	100	127	48	-	-

※①売上高・売上総利益・営業利益は連結相殺前、②2024年3月期より報告セグメントを、従来の「不動産開発事業」「CCRC事業」「不動産投資事業」「不動産関連サービス事業」及び「その他事業」の5区分から、「不動産開発事業」「CCRC事業」「不動産投資事業」及び「不動産関連サービス事業」の4区分に変更しています。なお、2023年3月期以前の数値におきましても、4区分にて遡って修正を行っております。

連結貸借対照表

- 販売用不動産（分譲：マンション、シニア向けマンション、戸建）の完成在庫は最低水準
- 将来開発用地の仕入および今期竣工予定物件の工事進捗に伴い、仕掛販売用不動産および借入金の増加

資産の部

(単位：百万円)	23/3月期末	24/3月期末	25/3月期 2Q末	前期比 増減額
流動資産	117,527	132,643	143,853	11,209
現金及び預金	30,640	30,709	24,830	△5,878
販売用不動産	22,455	19,279	A 17,932	△1,346
仕掛販売用不動産	55,627	75,748	B 94,258	18,510
その他	8,804	6,907	6,832	△74
固定資産	29,977	31,756	30,999	△756
土地	9,158	10,870	10,924	53
建物等	14,232	12,701	12,583	△117
その他	6,586	8,184	7,491	△693
資産合計	147,504	164,399	174,852	10,452

ポイント

- A** 販売用不動産：分譲の完成在庫は最低水準（75戸）
- B** 仕掛販売用不動産：分譲及び収益不動産の仕入及び工事が進捗

負債の部・純資産の部

(単位：百万円)	23/3月期末	24/3月期末	25/3月期 2Q末	前期比 増減額
負債	104,840	117,541	128,966	11,425
有利子負債合計	85,785	90,664	C 110,012	19,347
短期有利子負債	19,445	25,914	36,967	11,053
長期有利子負債	66,340	64,750	73,044	8,293
その他負債	19,054	26,876	18,954	△7,922
純資産	42,663	46,858	45,886	△972
自己資本	34,794	38,795	37,637	△1,157
負債純資産合計	147,504	164,399	174,852	10,452

ポイント

- C** 有利子負債は、仕入増加に伴い増加
⇒ 期末にかけ、物件竣工・引き渡しにより縮小見込み

セグメント別BS内訳、連結キャッシュ・フロー

- 分譲の完成在庫は最低水準（75戸）
- 分譲及び収益不動産用地の仕入が進捗

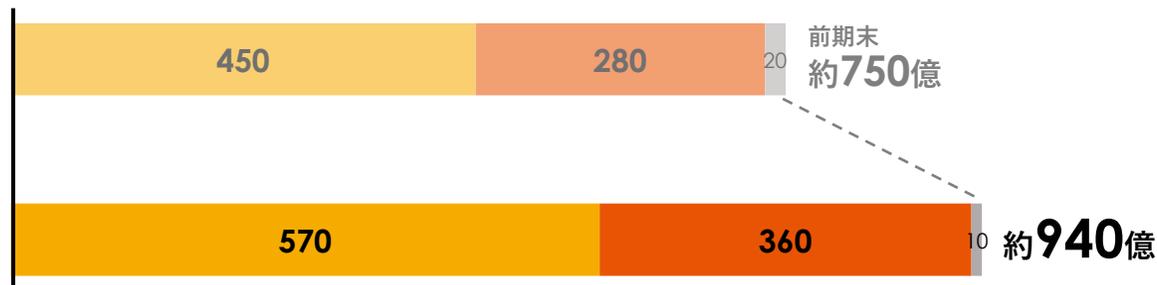
- 有利子負債は、仕入及び工事進捗に伴い増加。その結果、D/Eレシオは2.4倍程度

セグメント別BS内訳

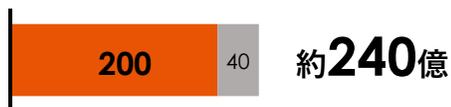
販売用不動産



仕掛販売用不動産



有形固定資産（土地・建物等）



- 不動産開発事業・CCRC事業（分譲住宅）
- 不動産投資事業（収益不動産）
- その他（海外等）

自己資本比率・D/Eレシオ

(単位：百万円)	24/3月期末 第2四半期期末	24/3月期末	25/3月期 第2四半期期末
自己資本比率	23.5%	23.6%	21.5%
D/Eレシオ	2.1倍	1.9倍	2.4倍

連結キャッシュ・フロー（CF）

(単位：百万円)	23/3月期末	24/3月期 第2四半期期末	24/3月期末	25/3月期 第2四半期期末
営業CF	△7,532	△9,425	186	D △23,751
投資CF	△178	△2,249	△2,407	226
財務CF	5,932	5,371	2,413	E 17,619

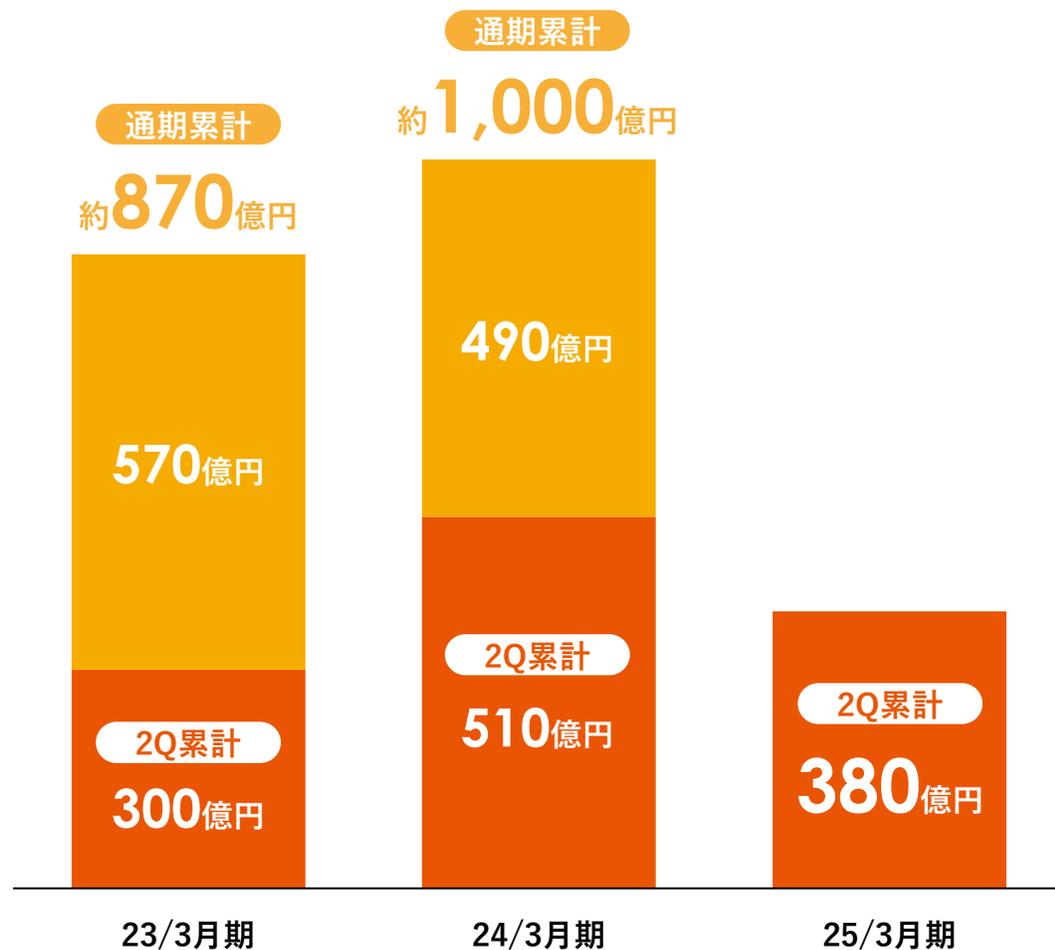
ポイント

- D** 営業CF：仕入増加による減少
- E** 財務CF：仕入増加に伴い、借入金の増加

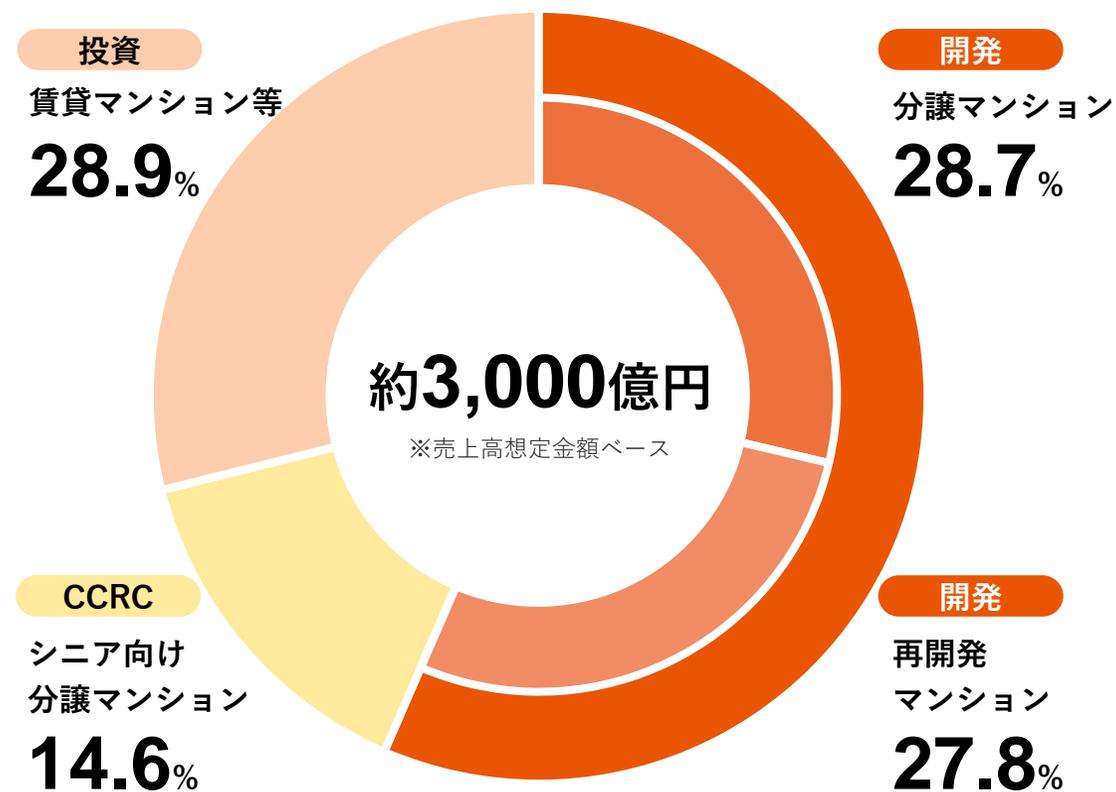
開発用地仕入状況

- 25/3月期2Q累計、総投資額（意思決定）ベース約380億円分の分譲及び収益不動産用地を新規に確保
- 厳しい用地仕入環境の中でも、コスト吸収力の高い立地を厳選しつつ、将来に向けた用地の総量確保を推進
- 2026年3月期以降売却予定物件において、想定売上高ベースで約3,000億円分の開発用地を確保済

全体 総投資額



26年3月期以降セグメント別用地確保状況



※2024年9月末時点の意思決定ベース金額
※固定資産は含まず

事業環境認識

- 建築費高騰や金利変動など事業全体を取り巻く環境変化を注視
- 外部環境を適切に捉えながら、全社およびセグメント別の戦略を推進し持続的な成長を図る

事業環境認識

建築費 高騰

①25/3月期 竣工物件

- 土地取得後に建築費が上昇したため、一定の売上総利益率が低下
コストマネジメント及び販売価格の向上に注力し、利益確保に努める

②26/3月期以降 竣工物件

- 土地仕入時より、建築費の上昇トレンドを踏まえた投資判断を実施

金利上昇 懸念

①資金調達コスト

- 金利上昇の影響は顕在化していないが、金融機関の融資姿勢（調達金利の上昇やレバレッジ許容方針）を注視し対応

②住宅ローン金利

- 変動金利の上昇は限定的であり、現状は影響なし
- 地方再開発物件やシニアマンション等、顧客の自己資金比率が高い事業の影響は限定的だが、変動金利上昇の影響は受けるため、今後もトレンドを注視

住宅価格 高騰

- 東京都心の分譲マンション（新築・中古）価格は高騰
これに伴い、高品質な賃貸マンションの需要が上昇傾向
- 地方中核都市では、希少立地と郊外の二極化が鮮明に
希少立地は単価上昇が続くも需要は堅調

セグメント別事業環境と取り組み

不動産開発事業

- 住宅ローンの変動金利上昇は、限定的であり現状は影響なし
- 仕入れ環境は厳しさが継続されるも、コスト吸収力の高い立地を厳選して仕入
- 再開発案件など地方中心市街地における開発に注力

CCRC事業

- 顧客対象は、シニア層かつ富裕層のため、購入資金は自己資金が大多数を占める
- 草創期に完成在庫が多く積みあがった時期があったものの現在は適切な事業サイクルが実現
- 今後の市場拡大に向けて仕入量・エリア拡大を実施

不動産投資事業

- 東京都心賃貸マンションは借手の需要が上昇傾向のため、東京都心好立地の賃貸マンション用地仕入・高品質なものづくりに注力
- 金利動向注視をしながらも投資家の購買需要も引き続き堅調との認識
- 市況変化を見通しつつ、B/S効率を意識し、適切に保有物件を入れ替え
- 海外事業は、市場動向を注視し慎重に判断

不動産関連サービス事業

- マンション管理等、安定推移事業
- ホテルは、インバウンド需要を取り込み
- スポーツクラブ運営は、コロナ禍の収益力改善を経て、新たな成長軌道へ
- 各ビジネスにて人材及びITへの積極投資等を行い、更なる収益向上を目指す

2025年3月期 連結通期業績予想 (期初予想より変更なし)

- 25/3月期通期は増収増益を計画。最終利益で最高益更新の見通し
- 2Q末時点のマンション・戸建・シニア向けマンション分譲の契約進捗(戸数ベース)は74%、収益不動産の売却契約進捗(売上高ベース)は54%と概ね順調に推移し、両事業における通期売上高800億円に対し約65%進捗。
- 26/3期についても、引き続き中期経営計画の通り経常利益100億円を目指す

連結業績

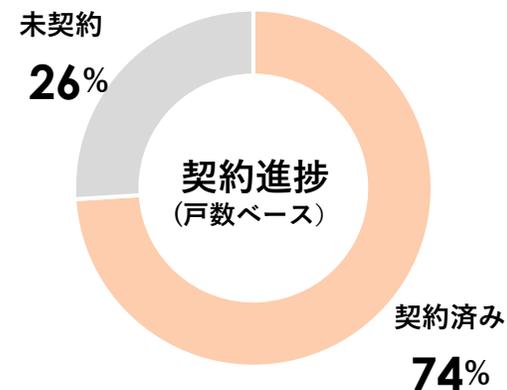
(単位：百万円)	24/3月期		25/3月期		対前年 増減
	実績	構成比	予想	構成比	
売上高	86,418	-	97,000	-	12.2pt
売上総利益	20,437	23.6%	21,500	22.2%	5.2pt
営業利益	8,943	10.3%	9,400	9.7%	5.1pt
経常利益	7,599	8.8%	8,000	8.2%	5.3pt
最終利益	4,806	5.6%	5,100	5.3%	6.1pt

通期計画に対する契約進捗

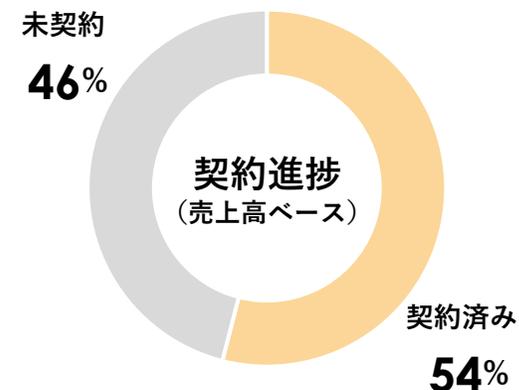
通期連結売上高の約80%を占めるマンション分譲と
収益不動産売却の売上高約800億円に対し
約65%の契約進捗

分譲

マンション、シニア向けマンション、戸建

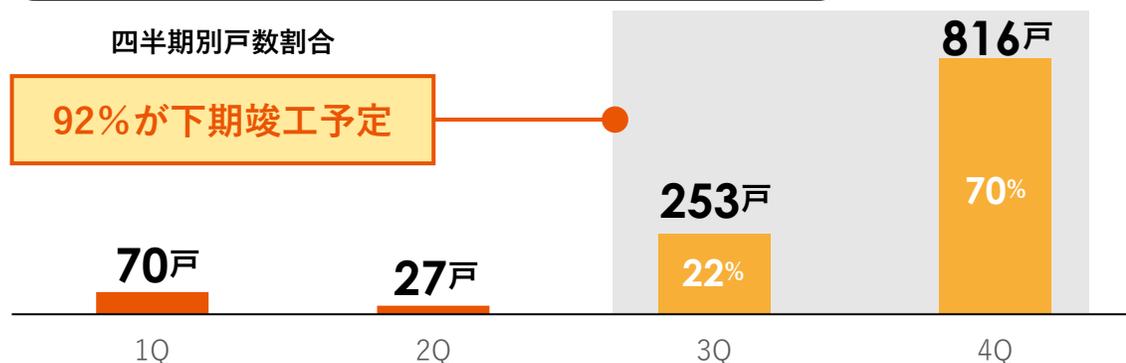


収益不動産売却



マンション・シニア向けマンション竣工予定

四半期別戸数割合

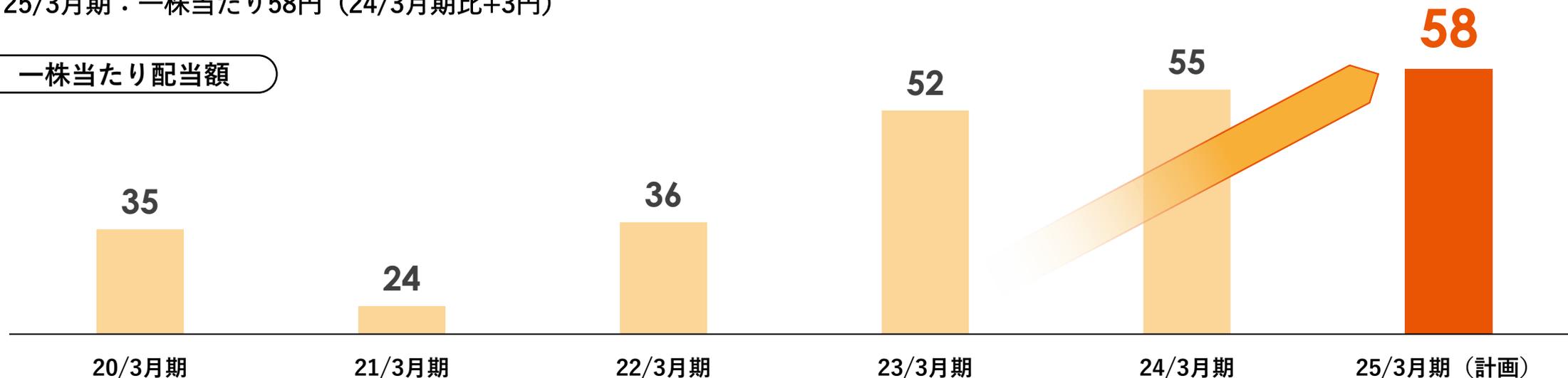


92%が下期竣工予定

2025年3月期 株主還元方針

- 「配当性向40%以上・DOE（自己資本配当率）4%以上」の配当方針
- 中間配当金は29円（期初予想通り）
- 25/3月期：一株当たり58円（24/3月期比+3円）

一株当たり配当額



	20/3月期	21/3月期	22/3月期	23/3月期	24/3月期	25/3月期 (計画)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	276	2,878	3,068	4,557	4,806	5,100
一株当たり配当額	35円	24円	36円	52円	55円	58円
配当総額(百万円)	2,009	988	1,288	1,865	1,982	2,090
配当性向	720.1%	47.1%	41.5%	40.4%	40.6%	40.4%
DOE	4.6%	3.1%	4.2%	5.6%	5.3%	5%程度

03

上半期トピックス



不動産開発事業（再開発マンション）

- ミッドタワーいわき：いわき市で4棟目となる駅前再開発マンション（2024年4月に契約完売）
- デュオヒルズ青梅ザ・ファースト：青梅駅駅前再開発マンション販売開始

ミッドタワーいわき



住戸**216戸**

2024年11月
竣工

事業：いわき駅並木通り地区
第一種市街地再開発事業

所在：福島県いわき市
(人口約31万人都市)

交通：JR常磐線・磐越東線
「いわき」駅 徒歩3分

デュオヒルズ青梅ザ・ファースト



住戸**112戸**

2026年2月
竣工予定

事業：青梅駅前地区
第一種市街地再開発事業

所在：東京都青梅市
(人口約13万人都市)

交通：JR青梅線・中央・青梅線
「青梅」駅 徒歩1分

左) MID TOWER IWAKI [住宅棟]、右) 63 PLAZA [商業棟]

不動産開発事業（地方マンション）

- デュオヒルズ岩崎町レジデンス：道後温泉近くの立地評価高く、契約完売済
- デュオヒルズ城内：城址跡地の希少立地評価高く、販売順調。一部住戸は市内初の1億円を超える分譲価格で成約済

デュオヒルズ岩崎町レジデンス

住戸**34**戸

2024年12月
竣工予定

所在：愛媛県松山市（人口約49万人都市）

交通：伊予鉄道市内電車

「道後公園」駅徒歩2分



デュオヒルズ城内

住戸**87**戸

2025年2月
竣工予定

所在：佐賀県佐賀市（人口約23万人都市）

交通：JR長崎本線「佐賀」駅29分、

「県庁前」バス停3分



CCRC事業

- デュオセーヌ千葉蘇我、デュオセーヌ横浜青葉台 販売開始 年間3-4棟供給体制を目指す
- 開発エリアを拡大すべく、首都圏以外、政令指定都市での用地仕入れに向けて準備中

デュオセーヌ千葉蘇我

住戸**144戸**
2026年3月
引渡予定

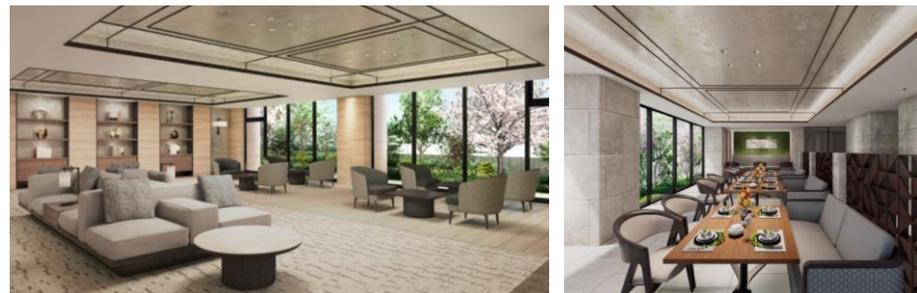
所在：千葉県千葉市



デュオセーヌ横浜青葉台

住戸**71戸**
2026年1月
引渡予定

所在：横浜市青葉区



役所広司さんが
デュオセーヌの
TVCMに登場！



2024年8月12日から関東エリアで
放映スタート



「好きな言葉/夜明けの海」篇 30秒Ver



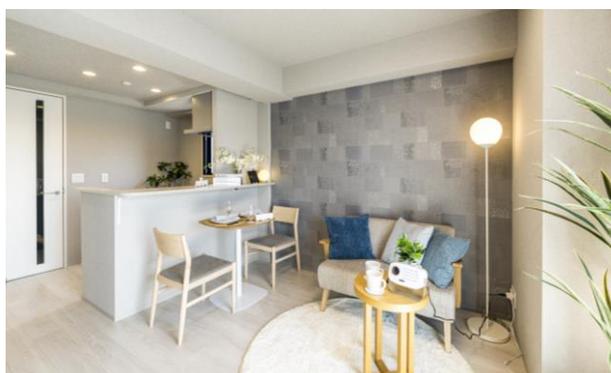
「好きな言葉/午後の公園」篇 30秒Ver

不動産投資事業（新築賃貸マンション）

- 賃貸住宅への需要の高まりを受け、事業拡大を推進。25/3月期通期売上高は30,000百万円（前期比+13,446百万円）、売上総利益は7,100百万円（前期比+3,071百万円）を計画。分譲の販売手法(モデルルームの設置等)がリーシングに寄与
- 25/3月期竣工予定の「デュオフラッツ広尾」売却契約締結済

売却物件

デュオフラッツ今池リレア



住戸77戸

2024年9月
売却済

売却予定物件

デュオフラッツ広尾



住戸50戸

2024年9月
売却契約締結済

04

サステナビリティ

サステナビリティに関する当社の取組み

基本テーマ

ウェルネス

女性活躍推進

- 女性比率38.7%
- 女性管理職比率16.9%

※2024年3月31日時点
グループ全体



健康経営への取組み

- 定期的なストレスチェックの実施
- 労働時間に関するリスク管理等

ガバナンス

コーポレートガバナンス体制

- 取締役会のうち過半数は独立社外取締役（女性含む）
- 指名報酬諮問委員会設置
- サステナビリティ委員会設置

役員報酬ポリシー

- 株式報酬を含む変動比率を設定

リスクマネジメントの高度化

重点テーマ

豊かなライフスタイル

事例

- シニア向け分譲マンションの開発
健康なシニア世代を対象とした区分所有権型の商品



デュオセーヌ大宮

環境

(▶ P22参照)

事例

- 環境不動産の開発（ZEH-Mマンション）
- 気候変動への対応

地域共創

事例

- 全国市街地再開発事業の展開



ミッドライズ
タワー多治見

- PFI事業等、地域資源を生かしたエリア開発



水質池公園整備事業

サステナビリティに関する当社の取組み 環境分野

目標

外部評価・イニシアチブ関連

TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）賛同

- 温室効果ガス排出量削減目標
2022年度比：2030年度までに50%減、
2050年度までにネットゼロ達成（対象：スコープ1+2）



GRESB

- 「1スター及びグリーンスター」取得



環境不動産開発

新築分譲マンション

- 2030年度までに、供給する物件は
全てZEH-M Oriented以上を標準仕様化

新築賃貸マンション

- DBJ Green Building認証：年間1棟着工

実績

認証名	アセット	該当物件	取得年	評価ランク
BELS (建築物省エネルギー性能表示制度)	分譲マンション	デュオヒルズ伏見 (ZEH-M Oriented)	2023年	★★★★★
	分譲マンション	デュオヒルズ城内 (ZEH-M Oriented)	2023年	★★★★★
	分譲マンション	デュオヒルズ札幌ネクスティア (ZEH-M Oriented)	2024年	★★★★★
DBJ Green Building認証	オフィスビル	フージャース広島大手町ビル	2021年	★★
	賃貸マンション	デュオフラッツ川口並木	2023年	★★★
	賃貸マンション	デュオフラッツ篠崎	2024年	★★★
	賃貸マンション	デュオフラッツ仙台木町通エアリ	2024年	★★★
	賃貸マンション	デュオフラッツ葛西	2024年	★★★



デュオヒルズ札幌ネクスティア



デュオヒルズ伏見



デュオフラッツ川口並木



デュオフラッツ篠崎



デュオフラッツ葛西

05

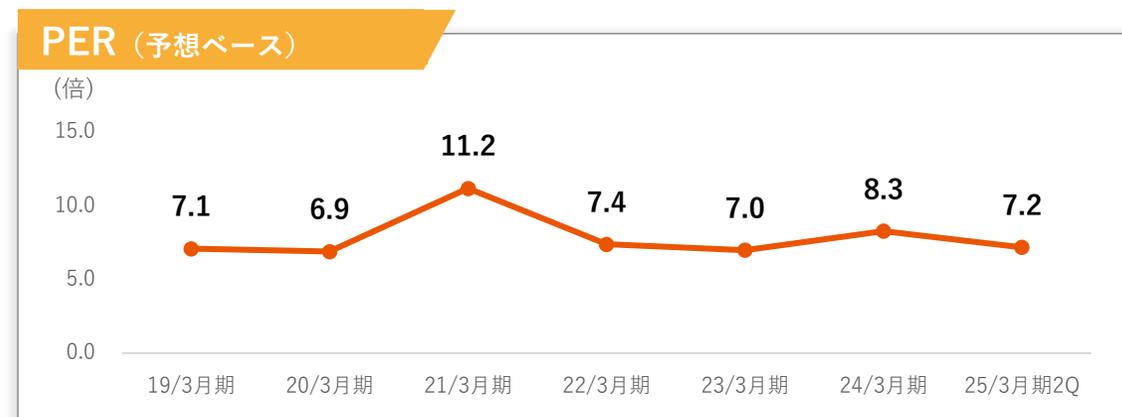
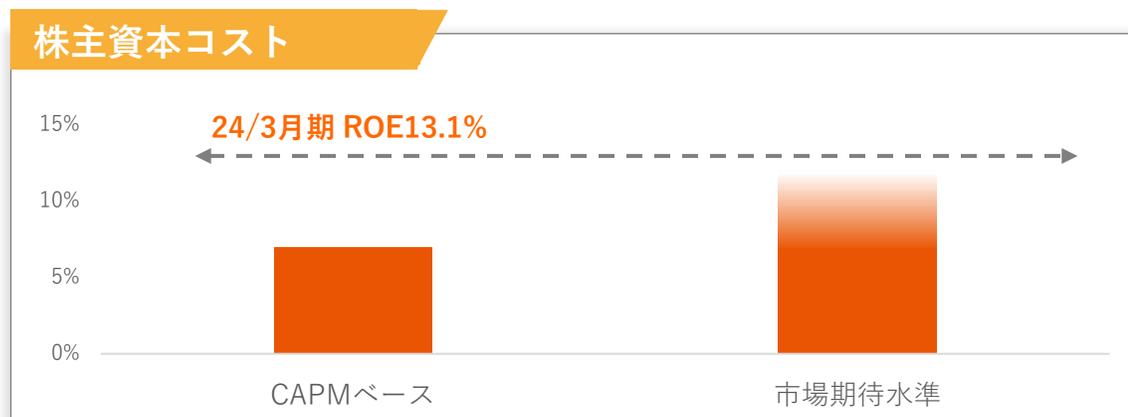
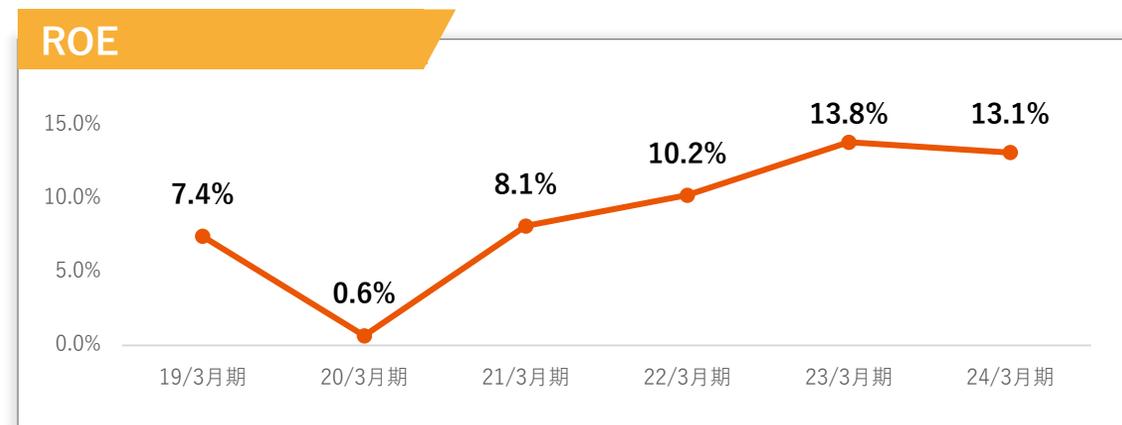
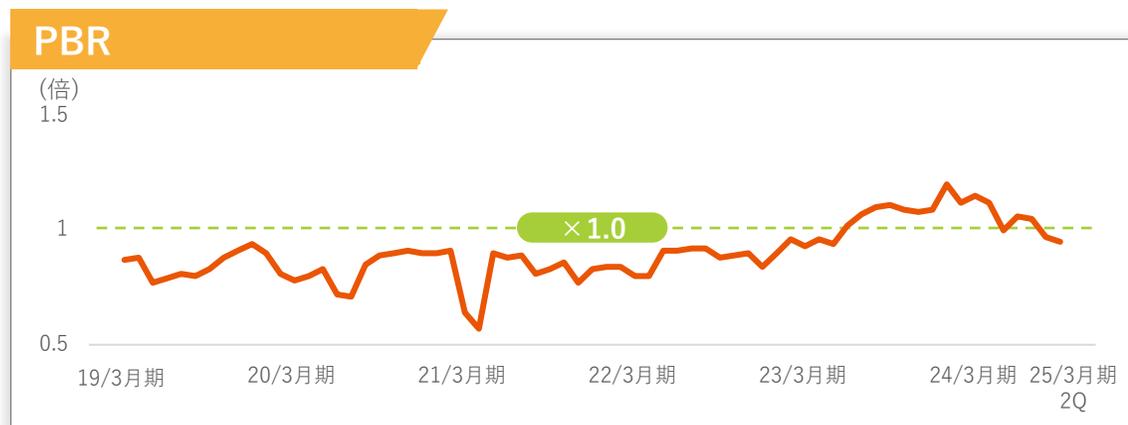
Appendix



資本コストや株価を意識した経営の実現に向けて

現状認識

- 足元のPBRは、1倍前後の水準
- ROEは、13%前後まで向上し、CAPMベースの株主資本コスト（7%程度）を上回る水準
- 一方でPER（7~8×程度）は低く、その要因は投資家における期待成長率についての不確実性にあると認識
- 今後はROEの更なる向上とともに、PER向上に向けて資本コスト低減（期待成長率についての不確実性の低減）を図る



資本コストや株価を意識した経営の実現に向けて

企業価値向上に向けた取り組み

- 引き続き中計方針（①利益成長 ②資本効率改善 ③財務健全性維持）を堅持し、ROE向上に努める
- ステークホルダーとの対話・情報開示のさらなる強化を行い、資本コスト低減に努める
- 市況変化に対する耐性をより高めつつ、成長持続期待のある事業ポートフォリオ構築の継続検討を行う

ROEの向上に向けて

利益率の改善及び回転率の向上

- 主力事業である分譲ビジネスにおいて、厳選した用地仕入による開発、事業サイクル及びコストマネジメントの強化
- 保有固定資産の収益性に関してモニタリングを行い、社内基準数値を超えない資産の入れ替えを検討

財務健全性維持/株主還元の強化の両立

- 適切なレバレッジコントロール
- 配当性向及びDOE基準に基づく安定的な配当政策

資本コストの低減に向けて

ステークホルダーとの積極的な対話

- 中長期的な企業価値向上に向けた戦略・施策内容の開示の充実化
- 特に、当社の特徴である地方再開発／シニアマンションのマーケット・優位性・戦略を丁寧に説明

ESG経営の推進

- 不動産開発と連動した気候変動対策の推進
- 人的資本経営の強化
- 適切なリスク管理体制によるリスク低減

新築分譲マンション一覧 (2025年3月期竣工予定)

不動産開発事業 | 新築分譲マンション

デュオヒルズ 盛岡中ノ橋ザ・レジデンス

岩手県



物件概要

所在地 岩手県盛岡市中ノ橋通一丁目
 交通 JR東北本線「盛岡」駅 徒歩26分
 竣工時期 2024年5月
 間取り 1LDK~4LDK
 階数 地上14階建
 総戸数 住戸73戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 中核市
 市町村人口 28万人

デュオヒルズ盛岡 中ノ橋ザ・プレミア

岩手県



物件概要

所在地 岩手県盛岡市中ノ橋通一丁目
 交通 JR東北本線「盛岡」駅 徒歩22分
 竣工時期 2025年2月予定
 間取り 3LDK
 階数 地上15階建
 総戸数 住戸56戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 中核市
 市町村人口 28万人

ミッドタワーいわき (JV物件)

福島県



物件概要

所在地 福島県いわき市
 交通 JR常磐線・磐越東線「いわき」駅 徒歩3分
 竣工時期 2024年11月
 間取り 2LDK~4LDK
 階数 地上21階建
 総戸数 住戸216戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 中核市
 市町村人口 31万人

デュオヒルズ 川口元郷EST

埼玉県



物件概要

所在地 埼玉県川口市元郷一丁目
 交通 埼玉高速鉄道埼玉スタジアム線「川口元郷」駅 徒歩3分
 竣工時期 2025年1月予定
 間取り 1LDK~2LDK
 階数 地上10階建
 総戸数 住戸39戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 中核市
 市町村人口 60万人

デュオヒルズ 戸田公園

埼玉県



物件概要

所在地 埼玉県戸田市本町四丁目
 交通 JR埼京線「戸田公園」駅 徒歩5分
 竣工時期 2025年2月予定
 間取り 1LDK~3LDK
 階数 地上6階建
 総戸数 住戸45戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 -
 市町村人口 14万人

デュオヒルズ 長野権堂

長野県



物件概要

所在地 長野県長野市大字鶴賀
 交通 長野電鉄長野線「権堂」駅 徒歩3分
 竣工時期 2025年2月予定
 間取り 2LDK~4LDK
 階数 地上17階建
 総戸数 住戸112戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 中核市
 市町村人口 36万人

※政令指定都市：人口50万人以上の市のうちから政令で指定 ※中核市：人口20万人以上の市の申出に基づき政令で指定

新築分譲マンション一覧 (2025年3月期竣工予定)

不動産開発事業 | 新築分譲マンション

デュオヒルズ 伏見

愛知県



物件概要

所在地 愛知県名古屋市中区栄一丁目
 交通 地下鉄東山線・鶴舞線
 「伏見」駅 徒歩7分
 竣工時期 2024年8月
 間取り 3LDK
 階数 地上15階建
 総戸数 住戸27戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 政令指定都市
 市町村人口 233万人

デュオヒルズ 西春

愛知県



物件概要

所在地 愛知県北名古屋市鹿田海道西
 名鉄犬山線「西春」駅 徒歩4分
 竣工時期 2025年3月予定
 間取り 2LDK～3LDK
 階数 地上13階建
 総戸数 住戸36戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 -
 市町村人口 8万人

デュオヒルズ 今池

愛知県



物件概要

所在地 愛知県名古屋千種区今池五丁目
 交通 地下鉄東山線「今池」駅 徒歩3分
 竣工時期 2025年2月予定
 間取り 2LDK～3LDK
 階数 地上15階建
 総戸数 住戸42戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 政令指定都市
 市町村人口 233万人

デュオヒルズ 八戸ノ里ザ・レジデンス

大阪府



物件概要

所在地 大阪府東大阪市御厨東一丁目
 交通 近鉄奈良線
 「八戸ノ里」駅 徒歩12分
 竣工時期 2025年2月予定
 間取り 2LDK～3LDK
 階数 地上11階建
 総戸数 住戸96戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 中核市
 市町村人口 47万人

デュオヒルズ 岩崎町レジデンス

愛媛県



物件概要

所在地 愛媛県松山市岩崎町二丁目
 交通 伊予鉄道市内電車
 「道後公園」駅 徒歩2分
 竣工時期 2024年12月予定
 間取り 3LDK～4LDK
 階数 地上13階建
 総戸数 住戸34戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 中核市
 市町村人口 49万人

デュオヒルズ 城内

佐賀県



物件概要

所在地 佐賀県佐賀市内一丁目
 交通 JR長崎線「佐賀」駅 徒歩29分
 竣工時期 2025年2月予定
 間取り 2LDK～3LDK
 階数 地上14階建
 総戸数 住戸87戸

都市情報

※2024年10月時点
 都市規模 -
 市町村人口 23万人

※政令指定都市：人口50万人以上の市のうちから政令で指定

※中核市：人口20万人以上の市の申出に基づき政令で指定

新築分譲マンション一覧 (2025年3月期竣工予定)

不動産開発事業 | 新築分譲マンション

デュオヒルズ 出島水辺の森

長崎県



物件概要

所在地 長崎県長崎市梅香崎町
交通 長崎電気軌道
「メディカルセンター」電停 徒歩1分
竣工時期 2025年2月予定
間取り 2LDK~3LDK
階数 地上14階建
総戸数 住戸44戸

都市情報

※2024年10月時点
都市規模 中核市
市町村人口 39万人

レクシア 帯山レガリオ

熊本県



物件概要

所在地 熊本県熊本市中央区帯山2丁目
交通 熊本都市バス
「帯山中学前」バス停 徒歩1分
竣工時期 2024年11月予定
間取り 2LDK~4LDK
階数 地上14階建
総戸数 住戸60戸

都市情報

※2024年10月時点
都市規模 政令指定都市
市町村人口 73万人

The Court 香林坊 ※リノベーションマンション

石川県



物件概要

所在地 石川県金沢市香林坊二丁目
交通 JR北陸新幹線
「金沢」駅 徒歩24分
入居予定時期 2024年12月予定
間取り 1LDK~3LDK
階数 地上14階建
総戸数 住戸79戸

都市情報

※2024年10月時点
都市規模 中核市
市町村人口 45万人

不動産開発事業 | 新築コンパクトマンション

デュオヴェール 川越

埼玉県



物件概要

所在地 埼玉県川越市仙波町二丁目
交通 JR川越線「川越」駅東口 徒歩6分
竣工時期 2024年11月予定
間取り 1LDK~2LDK
階数 地上6階建
総戸数 住戸78戸

都市情報

※2024年10月時点
都市規模 中核市
市町村人口 35万人

デュオヴェール 西新corso

福岡県



物件概要

所在地 福岡県福岡市早良区西新五丁目
交通 福岡市地下鉄空港線
「西新」駅 徒歩6分
竣工時期 2024年12月予定
間取り 1LDK~2LDK
階数 地上12階建
総戸数 住戸44戸

都市情報

※2024年10月時点
都市規模 政令指定都市
市町村人口 165万人

デュオセーヌ さいたまサウス

埼玉県



物件概要

所在地 埼玉県蕨市中央七丁目
交通 JR京浜東北線
「蕨」駅西口 徒歩21分
竣工時期 2025年3月予定
間取り 1LDK~2LDK
階数 地上8階建
総戸数 住戸112戸

都市情報

※2024年10月時点
都市規模 -
市町村人口 7万人

※政令指定都市：人口50万人以上の市のうちから政令で指定 ※中核市：人口20万人以上の市の申出に基づき政令で指定

IRに関するお問い合わせ

株式会社フージャースホールディングス

経営企画室 03-3287-0704

ir@hoosiers.co.jp

<https://www.hoosiers.co.jp>

本資料に記載されている、意見や予測、今後の見通し等は、当社グループが、資料作成時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受け、大きく変動することも考えられます。従いまして、実際の業績及び戦略等につきましては、この配布資料に記載されている内容とは、大きく異なる可能性がございますことを、予めご承知おき下さい。また、事前の承諾なしに本資料に掲載されている内容の複製・転用等を行うことを禁止します。
